

資料No 6

# 第2次三条市食育推進計画 平成26年度 実施計画一覧表

上期

平成26年度事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【乳幼児期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
乳幼児健診における 栄養指導	健康づくり課	<b>対象:</b> 乳幼児健診参加者 <b>内容:</b> (1)集団栄養指導(3か月児・1.6歳児・3歳児健診) (2)個別栄養指導(10か月児健康相談会、1.6歳児・3歳児健診、2歳児・2.6歳児歯科健診) <b>実施日:</b> 通年(各健診月1回実施) <b>目標:</b> 必要な方が栄養相談を受けられるよう体制を整える。	(1)集団栄養指導人数 3か月児健診 延べ348人(6回実施) 1.6歳児健診 延べ291人(5回実施) 3歳児健診 延べ426人(6回実施) (2)個別栄養指導人数 10か月児健康相談会 延べ377人 1.6歳児健診 延べ54人 2歳児歯科健診 延べ48人 2.6歳児歯科健診 延べ24人 3歳児健診 延べ22人		
すまいるランドでの 栄養相談 【ぱくぱく栄養相談】	健康づくり課	<b>対象:</b> すまいるランド利用者 <b>内容:</b> 個別栄養相談 <b>実施日:</b> 通年(月1回)	6回実施、延べ88人、月平均14.7人		
子育て支援センターでの食育講話	健康づくり課	<b>対象:</b> 子育て支援センター利用者 <b>内容:</b> 調理実習及び食育講話 <b>実施日:</b> 随時	内容:調理実習及び食育講話 実施施設:3施設 実施日:7/17、8/8、9/25 参加組数:47組		
離乳食相談会	健康づくり課	(1)離乳食チャレンジ教室 <b>対象:</b> 生後5か月児と保護者 <b>内容:</b> 管理栄養士講話及び調理実習、試食 <b>実施期間:</b> 通年(月1回) (2)離乳食ステップアップ教室 <b>対象:</b> 生後7か月児と保護者 <b>内容:</b> 管理栄養士講話及び離乳食試食 <b>実施期間:</b> 通年(月1回) <b>目 標:</b> 「不安が解消された」と答える参加者が80%以上	(1)離乳食チャレンジ教室 6回実施、延べ120人参加、参加率33.7% 「不安が解消された」と答える参加者 89.6% (2)離乳食ステップアップ教室 12回実施、延べ96人参加、参加率32.4% 「不安が解消された」と答える参加者 92.4%		

平成26年度事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【乳幼児期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
保育所等巡回指導	健康づくり課	対象：保育所児童3～5歳児 内容：食品カード等を利用した食指導 実施期間：通年 目標：保育所で年6回程度実施	各施設平均約3回実施 ・延べ実施回数：88回 ・延べ指導人数：1,975人		
保育所等食育講座	健康づくり課	対象：保育所5歳児と保護者 内容：児童が栽培した野菜で親子クッキング、保護者への食育講話、給食会食 実施期間：通年 目標：食育講座に参加して良かったと答える参加者が97%以上	17施設/28施設で実施 保護者参加率97.3% 参加して良かったと答える参加者96.8%		
保護者食育講話	健康づくり課	対象：保育所3・4歳児保護者 内容：給食試食会等を活用した保護者への食育講話 実施期間：通年 目標：保育所の50%以上で実施（H25は50%）	11施設/28施設（39.3%）で実施 ・延べ実施回数：15回 ・延べ参加人数：365人		
保育所等調理体験保育	健康づくり課	対象：保育所児童 内容：児童の調理を通じた保育の実施 実施期間：通年 目標：保育所の平均回数が増えることを目標とする。 平均実施数（H25は4.4回）	年度末に集計		
キッズ健康（肥満予防）教室	健康づくり課	指導者への食育学習会（第3回）とし、実施する。			
米飯給食の実施	健康づくり課	対象：保育所児童 内容：0～2歳児は完全給食、3～5歳児は副食給食を実施	毎日米飯給食を実施		

【乳幼児期・学齢期】

指導者への食育学習会の実施	健康づくり課	対象：保育士、教職員、栄養教諭等と希望する保護者 内容：（第1回）畑の苗植えの実技指導及び講話、（第2回）専門家による食育講話（第3回）未定 実施日：（第1回）5/15、（第2回）8/28、（第3回）未定 目標：参加して良かったと答える参加者が80%以上	（第1回）5/15 内容：畑の苗植えの実技指導及び講話 参加者数：保育士・教職員30人 良かったと答える参加者85.2% （第2回）8/28 内容：歯科医師講話「子どもたちに伝えたい食の大切さ」 参加者数：保育士・教職員46人、保護者28人 良かったと答える参加者98.5%		
---------------	--------	--	--	--	--

平成26年度事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【学齢期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
学校食育推進事業	健康づくり課	<b>対象</b> ：主に小学5年生及び中学1年生 <b>内容</b> ： (1)身体状況の把握（血液検査及び身体測定） (2)管理栄養士等による個別指導（血液検査及び身体測定結果について） (3)食育講演会及び講話（専門家による講演会） (4)食育授業（栄養士による食に関する授業） (5)親子食育教室（小学6年生と保護者を対象とした食に関する実習と運動実習） (6)保育所交流会（保育所児童と小学生の交流） (7)保護者対象の食育講話 (8)和食の食事作法の講話 <b>実施期間</b> ：通年 <b>目標</b> ：中1の食育授業評価において「これから食生活を良くしていこうという意欲が持てた」が70%以上	(1)身体状況の把握 実施者数：小学5年生837人、中学1年生900人 (2)管理栄養士等による個別指導 指導者数：小学5年生150人、保護者197人、 中学1年生283人、保護者291人 (3)食育講演会及び講話 参加者数：小学5年生333人、保護者72人 中学1年生204人、保護者12人 (4)食育授業 参加者数：小学5年生415人、中学1年生334人 (5)親子食育教室 参加者数：小学6年生635人、保護者412人 中1の食育授業評価(4校実施分)：「これから食生活を良くしていこうという意欲が持てた」71.2%		

【青年期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
高校生への食に関する啓発活動	健康づくり課	(1)食育授業 <b>対象</b> ：県央工業高校1・3年生、三条東高校3年生 <b>内容</b> ：管理栄養士による食育授業の実施 <b>実施日</b> ：6月、9月 <b>目 標</b> ：アンケート調査で「これからの食生活を良くしていこうと思う」の回答が65%以上 (2)食育講座 <b>対象</b> ：高校生3年生(県央工業高校、三条東高校) <b>内容</b> ：調理実習及び食育講話 <b>実施日</b> ：10～12月 (3)文化祭での啓発活動 <b>対象</b> ：三条高校生徒 <b>内容</b> ：SATシステムを使った食事診断・栄養指導 <b>実施日</b> ：10月頃	(1)食育授業 参加者数：県央工業高校3年生174人、1年生185人、三条東高校3年生301人 <b>実施日</b> ：【県央工業高校】 6/12, 13, 16, 17, 18(3年生) 9/25, 30, 10/1 (1年生) 【三条東高校3年生】9/2, 4, 5, 8 アンケート調査結果：「これからの食生活を良くしていこうと思う」67.8%(県央工業3年生)、52.4%(県央工業1年生)、78.7%(三条東高校3年生)		

平成26年度事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【妊娠期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
妊婦教室における栄養指導	健康づくり課	【パパママ学級 第一コース】 対象：妊娠9ヶ月までの妊婦と夫 内容：講話「妊婦と家族の健康と食事」 実施日：4/18、6/25、8/25、10/24、12/12、2/17 目標：栄養の話について「参考になった」と答える参加者が85%以上	実施回数：3回実施 参加数：15組 内容：栄養の話について「参考になった」と答えた参加者は90.0%		

【壮年・高齢期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
健診結果説明会及び健康教室での栄養指導	健康づくり課	(1) 健診結果説明会の栄養指導 対象：集団健診受診者 内容：個別栄養指導 実施期間：8～3月 (2) 健康教室等の栄養指導 対象：市民 内容：市民公開講座、生活習慣病予防教室食事編の集団指導 実施期間：10～12月	(1)健診結果説明会の栄養指導人数 92人		
特定保健指導における栄養指導	健康づくり課	対象：集団健診を受けた40～70歳の市民 内容：特定保健指導及び集団栄養指導 実施期間：通年	年度末に集計		
新規 まちなかで朝ごはん事業	健康づくり課	対象：市民 内容：朝食の提供（地産地消推進店が調理した1食分）、介護予防の運動の実施 実施期間：4～11月 回数：月1、2回程度（13回）	実施期間：4～9月まで10回実施 提供食数：延べ887食		
在宅高齢者給食サービス事業	高齢介護課	対象：70歳以上の一人暮らし、もしくは高齢者のみ世帯の方で、食の支援が必要と判定された人 内容：週1回夕食を配達し、併せて安否の確認を行う。 実施期間：通年（毎週木曜日） 目標：週1回当たりの平均利用者数が253人以上	利用者登録数213人		
栄養・口腔講座	高齢介護課	対象：さんちゃん健康サークル認定団体 内容：食育講話、食生活指導 実施期間：7月～3月末 目標：13回実施（食生活分野について）	12回実施 延べ参加人数144人		

平成26年度事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【全年代】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
関係組織や団体と連携した健全な食生活の普及	健康づくり課	【食生活改善推進委員協議会と連携した取組】 (1)親子で食育(10/21) (2)メンズクッキング(10/24・11/4予定) (3)減塩普及活動(6/21、9/28健康ウォークにて塩分0.8%のみそ汁を提供する。)	(1)親子で食育:10/21施予定 参加組数20組予定 (2)メンズクッキング:11/4、11/13実施予定 参加人数 延べ20人予定 (3)減塩普及活動 ・6/21 みそ汁提供及びチラシ配布 ・9/27 みそ汁提供		
公民館での健全な食生活実践に関する講座の実施	生涯学習課	【嵐南公民館】 (1)和食の基本料理教室 対 象:成人 内 容:和食の基本を学ぶ料理実習 実施日:5~7月(全3回) (2)果物を使ったお菓子作り教室 対 象:成人 内 容:桃・ルレクチェを使ってお菓子を作る。 実施日:8月・12月(各1回) (3)米粉料理教室 対 象:成人 内 容:米粉の活用法を学ぶ料理実習 実施日:9月~11月(全3回) (4)嵐南子ども共和国(第3講・第7講) 対 象:嵐南地区の小学生 内 容:第3講うどんとデザートを作る。第7講クリスマスランチを作る。 実施日:第3講8月、第7講12月	(1)和食の基本料理教室 【開催日】 5/20・6/17・7/15 【参加人数】 14人、述べ38人 【アンケート結果】「満足度」とてもよかった85.7%よかった14.3% (2)果物を使ったお菓子作り教室 【開催日】8/5 【参加人数】10人 【アンケート結果】満足度」とてもよかった66.7%、よかった33.3%		(1)和食の基本料理教室は、時間がかかる料理が多かったので、講師と時間配分などよく打ち合わせをした方がよかった。 (2)果物を使ったお菓子作り教室は、参加者が少なかったため、広報や内容を工夫する。
		【三条東公民館】 季節の家庭料理教室 対 象:主に東地区の成人 内 容:旬の食材を使った料理についての講義と調理実習 実施日:6~11月	全5回のうち3回実施済み 6/19...15人、7/17...15人、9/18...15人		
		【井栗公民館】 ちびっこお菓子作り教室(全3回) 対 象:小学生 内 容:お菓子づくり 実施日:6月・9月・1月	2回実施、参加者数 延べ24人。アンケート結果から、「とても楽しかった」77.3%、「楽しかった」18.2%で合わせて、95.5%であった。 【開催日】 6/28、9/27	○	テーマを絞り、楽しさを更に感じる内容を工夫し、材料を厳選していきたい。

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
公民館での健全な食生活実践に関する講座の実施	生涯学習課	<b>【本成寺公民館】</b> (1)季節の料理教室(全6回) 6~7、9~12月 (2)美味しんぼクラブ(全3回) 6月、12月、2月 (3)コーヒー教室(全1回):実施日は未定 (4)ジャム作り教室(全1回):実施日は未定	(1)季節の料理教室(全6回) 実施回数 3回(6/6、7/4、9/12) 参加人数 延べ36人 (2)美味しんぼクラブ(全3回) 実施回数 1回(6/14) 参加人数 16人		
		<b>【大崎公民館】</b> (1)男の料理教室(全5回)5月~7月 (2)こどもエプロンクラブ 8月・12月・2月 (3)家庭料理教室 5月~12月 ①パン作り 5月~7月(全3回) ②おこわ作り 10月(2回) ③和食料理「さかな」 11月(2回) ④ベーコン作り 12月	(1)男の料理教室(全5回)5/22、6/5、6/19、7/3、 7/17 参加人数10人、延べ42人、参加率84.0% アンケート結果から「参加満足度」85.7%、「家庭でも作ったことがある」28.6%であった。 (2)こどもエプロンクラブ 8/7 参加人数16人、参加率87.5% アンケート結果から「参加満足度」100%、「家庭でも作ってみようと思う」71.4%であった。 (3)家庭料理教室 ①パン作り(全3回) 5/17、6/14、7/12 参加人数15人、延べ44人、参加率97.8% アンケート結果から「参加満足度」100%、「作り方の習得」64.3%であった。	○	(1)男の料理教室 各回ごとに作る料理の品数が多く、内容を覚えきれないとの意見があり、料理の内容をしっかりと習得できるような工夫が必要であった。 (2)こどもエプロンクラブ アンケートの「作ってみたい料理」の項目ではスイーツの人气が高かった。来年度は人気の高いメニューを取り入れてみたいと思う。 (3)家庭料理教室①パン作り 1回目は公民館で開催したが、オープンの問題で2回目からソレイユ三条に会場を変更して開催した。初めて行う内容の時は、講師との打合せをしっかり行うべきであった。
		<b>【大島公民館】</b> (1)春・夏の家庭料理教室(全4回) 5~8月 (2)男性料理教室(全7回) 6~12月 (3)秋・冬の家庭料理教室(全4回) 9~12月 (4)きつず！楽しくクッキング(全3回) 12~2月に実施予定 (5)ときめき成人講座 第3回 和食の基本、夏バテしない食事のポイント 7/12 第8回 おもてなし料理 12/6 (6)親子ふれあい広場 3月に実施予定	(1)春・夏の家庭料理教室(全4回)5月~8月 参加者数11人、延べ40人、参加率90.9% アンケート結果「満足度」とても良かった90.0%、良かった10.0% (2)男性料理教室(全7回)参加人数8人 6/17:8人 7/8:7人 8/5:4人 9/9:6人 (3)秋・冬の家庭料理教室(全4回)参加者数:13人 9/9:13人 (5)ときめき成人講座 第3回 参加者数:18人		(1)春・夏の家庭料理教室 毎回、地産と旬の食材を取り入れた新メニューで好評だった。 (3)ときめき成人講座第3回 調理実習と食育ともに好評を得たことからまた違う季節にも実施したい。
		<b>【栄公民館】</b> (1)男の料理教室(全6回) 6月~12月 (2)子ども料理教室(全3回) 12月~2月 (3)女性セミナー 第7講 ごまドーナツ作り 11/12	(1)男の料理教室 全6回のうち9月までに3回実施済 6/26...8人 7/17...8人 9/18...8人		

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
公民館での健全な食生活実践に関する講座の実施	生涯学習課	<b>【下田公民館】</b> (1)女性セミナー 第2回 ご家庭で作れる本格スイーツ 6/27 (2)子ども料理教室 第1回 エッグベネディクト&サラダ 7/30 第2回 つめた〜いスイーツ 8/22 第3回 クリスマスケーキ作り 12月実施予定 (3)生活講座「男の料理教室」10月実施予定	(1)女性セミナー 第2回 参加人数 24人 (2)子ども料理教室 第1回 参加人数 16人 第2回 参加人数 13人		







平成26年度事業計画

基本的施策2 地域の農業や食文化を理解し、感謝の心を育む

【幼児期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
生産者交流会の実施	健康づくり課	対象:保育所児童 内容:生産者講話及び会食 実施期間:通年 目標:10施設実施(H25は8施設)	年度末に集計		
保育所野菜作りの体験	健康づくり課	対象:保育所児童 内容:児童が野菜栽培を体験する 実施期間:通年 目標:市内28施設で実施	全28施設で実施		

【学齢期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
生産者交流会の実施	健康づくり課	対象:小中学校児童生徒 内容:生産者講話及び会食 実施期間:通年 目標:市内小中学校16校実施(H25は15校)	市内小中学校15校で計画中(11月以降の実施)		
子どもが作る弁当の日	小中一貫教育推進課	対象:小5・小6・中1・中2・中3年の児童生徒 内容:各学年が年3回程度実施する 目標:各校の取組の評価(4段階評価)で、肯定的評価が90%以上	年度末に集計		

平成26年度事業計画

基本的施策2 地域の農業や食文化を理解し、感謝の心を育む

【全年代】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
関係組織や団体と連携した活動	健康づくり課	<p>【三条まんま塾と連携した活動】</p> <p>(1)じゃがいも収穫体験  <b>対象:</b> 市民  <b>内容:</b> 田の草取り、じゃがいもの収穫、昼食会  <b>実施日:</b> 6/15  <b>その他:</b> 栄然酒会と共催  <b>目標:</b> 参加者数40人以上</p> <p>(2)気軽に農業体験  <b>対象:</b> 市民  <b>内容:</b> 農家での農作業体験  <b>実施日:</b> 4～11月頃  <b>目標:</b> 参加延べ人数30人以上</p> <p>(3)食と農で元気アップ講座  <b>内容:</b> 食や農に関する知識を高めるため、専門家などから話を聴く研修会等を実施  <b>実施時期:</b> 8月、11月、2月  <b>目標:</b> 参加延べ人数200人以上</p>	<p>【三条まんま塾と連携した活動】</p> <p>(1)じゃがいも収穫体験  <b>内容:</b> 田の草取り、じゃがいもの収穫、昼食会  <b>実施日:</b> 6/15  <b>参加者:</b> 60人  <b>その他:</b> 栄然酒会と共催  <b>目標:</b> 参加者数40人以上</p> <p>(2)気軽に農業体験  <b>内容:</b> 農家での農作業体験  <b>実施日:</b> 5/9～9/27まで延べ15回  <b>参加者:</b> 延べ30人  <b>内容:</b> 田植え、キャベツの収穫、ブドウの房作り・袋かけ、トマトの袋詰め、ほうれん草の収穫など</p> <p>(3)食と農で元気アップ講座  <b>①食べ物の本当の価値を考える</b>  <b>内 容:</b> 講話「食べ物の本当の価値を考える」  <b>講 師:</b> 駒澤大学経済学部 姉齒 暁 教授  <b>実施日:</b> 8月23日  <b>参加者:</b> 34人  <b>②地産地消バイキング</b>  <b>実施日:</b> 11月9日予定</p>		

平成26年度事業計画

基本的施策3 地元食材の積極的活用

【幼児期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
地産地消給食の実施	健康づくり課	対象:保育所児童 内容:地元農産物を積極的に取り入れた献立の実施	毎月、旬の農産物を積極的に取り入れた献立を実施		

【学齢期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
地産地消給食の実施	健康づくり課	対象:小中学校児童生徒 内容:地元農産物を積極的に取り入れた献立の実施	毎月、旬の農産物を積極的に取り入れた献立を実施		

平成26年度事業計画

基本的施策3 地元食材の積極的活用

【全年代】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
バイオマス資源の利活用の促進（食品残渣堆肥化）	環境課	<p>【食品残渣の堆肥化事業】</p> <p>対象:市民、食品事業者</p> <p>内容:食品残渣を堆肥化し地元農家や家庭菜園で活用し、出来た地元農作物を地元で消費するなど地域循環型社会を目指す。</p> <p>実施日:通年</p> <p>目標:完熟堆肥化センターに年300tの生ごみを搬入し、堆肥化する。(今年度試行的に4～9月までの間、生ごみ処理手数料を無料とする。)</p>	<p>完熟堆肥化センターで、4～9月までに320tの生ごみを受入れて資源化し、30tの堆肥が農家や市民に利用された。(H27年3月まで、生ごみ処理手数料の無料化の試行を延長し、更なる搬入量の確保に向けた取組を継続する。)</p>		
地産地消の推進	健康づくり課	<p>対象:地場農産物等を積極的に取り扱う市内の小売店及び飲食店等</p> <p>内容:(1)旬の食材PRリレー 地産地消推進店や三条まんま塾会員店等に旬の食材を知らせ、積極的に活用してもらう。</p> <p>送付回数:年6回</p> <p>(2)農産物展示会</p> <p>実施日:9/1,10/20</p> <p>内容:農業者と実需者との交流及び商談会</p> <p>目標値:出展者10店以上、参加者30人以上</p>	<p>(1)旬の食材PRリレー :4回送付</p> <p>(2)農産物展示会</p> <p>実施日:9/1、10/20</p> <p>・9/1 :出展者13店、参加者80人</p> <p>・10/20 :出展者13店、参加者100人</p> <p>2回目は、参加者が業態別の名札をつけることで、出展者と参加者の商談がよりスムーズにできた。</p>		

平成26年度事業計画

基本的施策4 食育の普及啓発

【幼児期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
給食だより作成	健康づくり課	対象:保育所児童及び保護者 内容:家庭への食育情報提供 実施日:毎月1回配布 目標:第2次三条市食育推進計画の重点目標を含めた年間計画をたてて作成する。	毎月1回配布し、家庭への食育情報を提供		

【学齢期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
給食だよりの作成	健康づくり課	対象:小中学校児童生徒及び保護者 内容:家庭への食育情報提供 実施日:毎月1回配布 目標:第2次三条市食育推進計画の重点目標を含めた年間計画をたてて作成する。	毎月1回配布し、家庭への食育情報を提供		

【全年代】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
食育メール	健康づくり課	対象:市民 内容:三条市食育推進計画に沿った食育啓発資料を作成し、三条市ホームページ掲載及び病医院、銀行等へ印刷物の設置を行う。 実施日:毎月19日発行 目標:メール配信の希望者を20人にする。	毎月1回配布 メール配信の希望者14人に送付		
HP・広報などを利用した啓発活動	健康づくり課	対象:市民 内容:HPや広報を効果的に活用するとともに、三条市の食育推進事業を紹介するパンフレットを作成する。 目標:パンフレットを作成し、しみん食育と農業のつどいで配布する。	1 広報さんじょうの活用 (1) 毎月1日号に食に関するコラムを掲載 (2) 11月1日号 特集「旬の野菜のチカラ」 2 その他 (1) 高齢者の宅配給食弁当で食と健康に関する情報提供(毎月) (2) 福祉課「暮らしのおたより」で食と健康に関する情報提供(6月、9月実施)		

平成26年度事業計画

基本的施策4 食育の普及啓発

【全年代】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
市民給食試食会	健康づくり課	対象:市民 内容:地産地消給食の試食 実施日:10/5(工場の祭典)、12/25 目標:参加者数が定員の90%以上	1 工場の祭典 調理場見学及び給食試食会 実施日:10月5日 参加者:150人(うち給食試食は91人) 2 和食の魅力再発見 給食試食会 実施日:12月25日予定		
しみん食育と農業のつどい	健康づくり課	対象:市民 内容:食に関する講演会 実施日:12月頃 目標:アンケートで「大変良かった・良かった」の回答が75%以上	開催日:2月15日(日)予定 会 場:総合福祉センター 多目的ホール 内 容:講演「生きるってすばらしい～幸せの探し方～(仮)」 講 師:諏訪中央病院 名誉院長 鎌田實 医師		